

家庭科第2学年年間指導評価計画

学期	内 容	時間	評 価 規 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 学期	B 衣食住の生活 (3)日常食の調理と地域の食文化	2	・用途に応じた食品の選択について理解している。	・用途に応じた食品の選択について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・用途に応じた食品の選択について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
	(5)生活を豊かにするための布を用いた製作	10	・製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。	・資源や環境に配慮し、生活を豊かにするために布を用いた物の製作計画について、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・資源や環境に配慮し、生活を豊かにするために布を用いた物の製作計画について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
2 学期	B 衣食住の生活 (6)住居の機能と安全な住まい方	8	・住居の基本的な機能、家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。	・家族の安全を考えた住空間の整え方について、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・家族の安全を考えた住空間の整え方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
	(3)日常食の調理と地域の食文化	4	・食品や調理道具等の安全と衛生に留意した管理、材料に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理、地域の食材を用いた和食の調理が適切にできる。	・1食分の調理について、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・1食分の調理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
	A 家族・家庭生活 (2)幼児の生活と家族	4	・幼児の発達と子供が育つ環境としての家族の役割、幼児の遊びの意義や関わり方について理解している。	・幼児とのよりよい関わり方について、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・幼児とのよりよい関わり方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
3 学期	A 家族・家庭生活 (2)幼児の生活と家族	7	2学期 A(2)に同じ。	2学期 A(2)に同じ。	2学期 A(2)に同じ。
主 な 評 価 方 法			定期考査・小テスト・実技テスト・実習など	定期考査・小テスト・実習・ワークシートなど	ポートフォリオ・ワークシート・小テストなど